## 留学報告書

記入日:2018 年7月18日

所属学部/研究科·学科/専攻	国際日本学部国際日本学科	
留学先国	アメリカ合衆国	
留学先高等教育機関名	和文: ニューヨーク州立大学ニューパルツ校	
(和文及び現地言語)	現地言語: State University of New York at New Paltz	
留学期間	2017年8月~2018年6月	
留学した時の学年	2 年生(渡航した時の学年)	
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)	
留学先での所属学部等	⊠特定の学部等に所属しなかった。	
帰国年月日	2018年6月18日	
明治大学卒業予定年	2020年3月	
留学先大学について		
形態	□国立 図公立 □私立 □その他	
学年曆	1 学期:8 月末~12 月下旬 2 学期:1 月末~5月中旬 3 学期: (記入例/1学期:4月上旬~7月下旬, 2学期:9月中旬~2月上旬)	
学生数	6,733	
創立年	1828	

留学費用項目	現地通貨 (USD)	円	備考
授業料	370	40.700 円	応用ジャズボーカルの個人講義代
宿舎費	8,480	932,800 円	
食費	5,000	550,000円	セメスター毎に払う学内での食費(ミールプラン)各 \$2,200 とその他外食費など含め
図書費	340	37,400 円	
学用品費	20	2200 円	筆記用具など
教養娯楽費	360	39,600 円	コンサート鑑賞代など
被服費	150	16,500 円	
医療費	50	5,500 円	薬代など
保険費	1,415	$155{,}628$ $\boxminus$	形態:現地校指定の海外保険
渡航旅費	2,638	290,170 円	
雑費	550	$60,500 \;  m m{ o}$	
その他	4,200	$462,000 \; \sqcap$	アメリカ国内外旅費
その他		円	
その他		円	
合計	23,573	2,592,998 円	

## 渡航関連

渡航経路:往路/東京からハワイに渡航、1週間程滞在後、ニューヨークへ。

復路/ニューヨークからロンドンに渡航、ヨーロッパ諸国に1ヶ月程滞在後、マドリッドよりパリ経由で東京に戻る。

渡航費用 チケットの種類 エコノミー

 往路
 165000 円

 復路
 125170 円

 合計
 290170 円

#### 渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えて下さい。

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学のキャンパス内にある寮

### 2)部屋の形態

□個室 OR □ 相部屋(同居人数1

3)住居を探した方法:

大学の斡旋

#### 4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

スイートタイプ(場合によりますが私が住んでいたのは 8 人部屋、リビング・洗面所・お手洗い・シャワー共用で2人部屋の個室が4つ付いているタイプの部屋)の寮だったので、パーソナルスペースを共有していたのは1人でしたが、実質生活の大部分のところは他の6人とも共有していました。心身の健康上の理由や、過去のトラブル経験等などによっては1人部屋にしてもらうことや、希望があれば、男女共同部屋に入ることも可能です。他人と生活するので、最低限の整理整頓や清潔を心がけるとがお互いに気持ちよく生活する上で重要だと思います。また、年の初めに部屋内でのルール等を決める書類がRAオフィスから配られるのですが、それも後々のトラブルの対処に役に立つので、部屋内の全員と話しあって決められるといいと思います。

## 現地情報

# 1) 現地で病院にかかったことはありますか?大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

- 利用する機会が無かった
- □ 利用した:大学内の医務室・カウンセリング・現地の薬局
- 心身の健康上に問題があった時は、キャンパス内のヘルスセンターに行くようにしていました。一般的な体調不良には無料で数日間分の薬を出して頂くこともできますし、必要であればカウンセリングを受けた上で外からいらっしゃるお医者様に定期的に見て頂き、処方箋を出して頂くこともできます。

## 2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

大概のことは信頼できる友人に相談していましたが、心身の問題などはカウンセラーの方に相談することが度々ありました。事件性のあるようなことや、第三者の介入が必要な時は、大学警察の方に連絡することもできます。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

友人同士の情報共有や、大学側からのメールで知ることが多かったです。主な防犯対策としては、危険とされる場所や事柄には近づかないことが一番だったと思います。また、夜間の外出等は一人で行わないようにするなどの対策がより自身の安全を保っていたと思います。

## 4)パソコン,携帯電話,インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

インターネット接続はよかったです。外にいると繋がらないこともたまにありましたが、建物内では確実に繋がっていました。

**5)現地での資金調達はどのように行いましたか?**(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードとデビットカードの併用でした。向こうはカード社会なので、支払いは基本的にカードを使用していましたが、現金が必要な時はデビットカードから引き出して使用していました。

## 6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

現地調達ができないというわけではありませんが、留学中に旅行をすることを検討している場合はボストンバッグや小さいスーツケース、またシャンプーなどを小分けできる入れ物などがあると便利です。また、授業によっては大量の配布物を管理しないといけない場合があるため、クリアファイルを多めに持って行くと良いです。折り畳み傘や、洗濯物を入れる洗濯ネットや網の洗濯かごなどもあると便利です。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法,支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った,現地で開設した銀行のチェックで支払った,渡航前に留学先大学から指示があった,渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

□ 就職 □進学 ☑未定 □その他:  2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など リクナビ 2020、外資就活ドットコムなど  3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えて下さい。また、その企業を選んだ理由も教えて下さい。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えて下さい。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備,帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 私は音楽活動を行っていて、それを理由に留学の決断ができずに悩んでいました。しかし、ニューヨークという場所で勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続けていまさいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、留学ならではの語学力向上の努力や、異文化学習のために多くの人と交流するといいと思います。
②進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など リクナビ 2020、外資就活ドットコムなど  3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えて下さい。また、その企業を選んだ理由も教えて下さい。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えて下さい。  4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。  私は音楽活動を行っていて、それを理由に留学の決断ができずに悩んでいました。しかし、ニューヨークという場所で勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えて下さい。また、その企業を選んだ理由も教えて下さい。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えて下さい。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 私は音楽活動を行っていて、それを理由に留学の決断ができずに悩んでいました。しかし、ニューヨークという場所で勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えて下さい。また、その企業を選んだ理由も教えて下さい。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えて下さい。 4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 私は音楽活動を行っていて、それを理由に留学の決断ができずに悩んでいました。しかし、ニューヨークという場所で勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えて下さい。  4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。  私は音楽活動を行っていて、それを理由に留学の決断ができずに悩んでいました。しかし、ニューヨークという場所で勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えて下さい。  4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 私は音楽活動を行っていて、それを理由に留学の決断ができずに悩んでいました。しかし、ニューヨークという場所で勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えて下さい。  4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。  私は音楽活動を行っていて、それを理由に留学の決断ができずに悩んでいました。しかし、ニューヨークという場所で勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 私は音楽活動を行っていて、それを理由に留学の決断ができずに悩んでいました。しかし、ニューヨークという場所で勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 私は音楽活動を行っていて、それを理由に留学の決断ができずに悩んでいました。しかし、ニューヨークという場所で勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 私は音楽活動を行っていて、それを理由に留学の決断ができずに悩んでいました。しかし、ニューヨークという場所で勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 私は音楽活動を行っていて、それを理由に留学の決断ができずに悩んでいました。しかし、ニューヨークという場所で勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 私は音楽活動を行っていて、それを理由に留学の決断ができずに悩んでいました。しかし、ニューヨークという場所で 勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続 けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年 にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、 進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 私は音楽活動を行っていて、それを理由に留学の決断ができずに悩んでいました。しかし、ニューヨークという場所で勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
変化等を教えてください。 私は音楽活動を行っていて、それを理由に留学の決断ができずに悩んでいました。しかし、ニューヨークという場所で 勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続 けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年 にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、 進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
勉学と共に音楽活動を続行することを決め、留学へと踏み出しました。自分の本当の目標を達成するために活動を続けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
けていきたいのですが、今までの経験を活かし、就職をすることも検討しながら、留学中はとにかく挑戦と成長の一年にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、 進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
にしようと決め、そのための努力をしました。現在帰国し、音楽活動はしたまま長期と短期のインターンシップに応募し、 進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
進路の幅を広げています。自分の夢や目標がある方は、留学中から情報収拾をし、将来の可能性を増やすために、
翌学からでけの諈学力向上の奴力や 異文化学翌のために多くの レン交流するといいと思います
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えて下さい。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7)その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)		
1)留学先で取得した単位数合	·計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ,記入して下さい。
26 単位		☑ 単位   □単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科い。記入スペースが足りない場		。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さ 成し、添付してください。
履修した授業科目名(留学	先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Intro to Linguistics		言語学入門
科目設置学部·研究科	言語学部	
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(グループワーク有)(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 75 分が2回	
担当教授	Corbin D. Neuhauser	
授業内容	言語学の定義から、英語学を中心に音声学、社会言語学、PA など多角的に言語学 を学ぶ。	
試験・課題など	各チャプター終了ごとに理解度を確認するプリント(5ページから 10 ページほど)が配られ、課題とされる。中間試験と期末試験があるが、評価内での割合は低い。	
感想を自由記入	れ、課題とされる。中間武験と別不武験があるが、評価内での割合は低い。 教授はユーモアがあり、講義は常に笑いが絶えない面白い講義だった。日本からの 留学生であると伝えると、日本語と英語の比較など日本語を例に出してくださることが 度々あり、理解をしているかなど確認もしてくださったりなど、コミュニケーションを重視 する教授だった。課題は難しかったが、答えがあっているかよりも、自分で考えたか、 どのような論理的思考プロセスをたどったのかなどが重視されていた。試験は適度に 難しかったが、勉強をすれば良い点数が取れる試験であったし、ボーナス問題もあっ たので、隅々まで問題を読むことも大事であると思う。	

		international student Center, Meiji University
履修した授業科目名(留学	先大学言語): 	履修した授業科目名(日本語):
Guitar 1		ギター1
科目設置学部·研究科	音楽学部	
履修期間	秋学期	
単位数	2	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認	限定された単位数を書いて下さい)
授業形態	実技形式 (チュー)	リアル,講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が2回	
担当教授	Stephen Raleigh	
授業内容	ギターの基礎から入り、コードの押さえ方のみならず、コードの仕組みや音楽理論も学	
	ぶ。	
試験・課題など	課題は毎回学んだことを	次回までに練習し、上達させることであった。試験は中間試
	験と期末試験があり、どちらも教授から言い渡されるコード進行の実演や、課題曲の	
	演奏などが試験内容となる。	
感想を自由記入	自分のギターを所持していることが前提の授業。教授が大変器の広く、面倒見の良い	
	教授だったため、非常に	良い雰囲気の中楽しく学ぶことができた。少人数制の授業だ
	ったため、すぐ全員が仲	良くなり、共に高め合いながら練習し学ぶことができた。日々
		て現れる授業だったため、練習時間にかなり時間を費やさざ
		バランスをとるのが少し大変であった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Piano 2		ピアノ2
科目設置学部·研究科	音楽学部	
履修期間	秋学期	
単位数	2	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で記	忍定された単位数を書いて下さい)
授業形態	実技形式 (チュー)	リアル,講義形式等)
授業時間数	1週間に $75$ 分が $2$ 回	
担当教授	Sylvia L. Buccelli	
授業内容	ピアノ初級者のための授業。課題曲の練習や、音楽理論を学ぶ。	
試験・課題など	授業毎に出される曲の練習が主な課題。授業が複数回中止になると、指定された曲を聴いての感想レポートの提出を求められる場合がある。試験は月1程度の頻度で上達具合をみる試験と、期末に課題曲を演奏する試験がある。	
感想を自由記入	かりづらい時が度々あった ノ1を取ることを推奨する。	ったが、個人指導形式ではなかったせいもあり、教え方が少し分 。楽譜の読み方や、ピアノの弾き方などを勉強したい場合はピア 。ピアノを長年続けてきた場合にはピアノ2は簡単すぎてしまう可 合はピアノの個人授業を取るか、ジャズピアノを学ぶピアノ3を選択

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Computer&Electronic	Music	コンピューターとエレクトロニック音楽
科目設置学部·研究科	音楽学部	
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で語	限定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義と実践の混合形式(	チュートリアル,講義形式等)
授業時間数	1週間に $75$ 分が $2$ 回	
担当教授	Robert J. Lukomsl	xi
授業内容	コンピューターとソフトウェア、シンセサイザーを駆使し、一学期を通し複数の楽曲を製	
	作する。楽曲製作に必要なソフトウェアの操作方法や、音楽理論、専門知識も学ぶ。	
試験·課題など	楽曲の製作が主な課題と評価対象。期末に課題曲を聴いての分析・感想のレポート	
	提出と、筆記試験がある。	
感想を自由記入	教授は気さくで、専門用語が飛び交う講義の中、唯一の留学生だった私をよく気遣って下	
	さり、授業の後にわからな	いことなどを聞くと、その場で実際に見せてくれたり、オフィスアワ
		見切に教えてくださった。事前に専門知識などはいらないが、ある
		ナルの楽曲製作にあたり、ある程度のクリエイティビティが必要。
	できないことや、難しいこと	、分からないことは進んで教授に聞くことが、授業内容を理解し、
	製作を進める一番の近道	0

•		international Student Center, Meiji University
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Elementary Spanish 1		スペイン語初級1
科目設置学部·研究科	スペイン語学部	
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で記	忍定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル	·,講義形式等)
授業時間数	1週間に $75$ 分が $2$ 回	
担当教授	Mary Elizabeth Stevens	
授業内容	スペイン語の文法や語彙	を、そしてスペイン語圏の文化を教科書を使いながら学ぶ。
試験・課題など	授業毎にオンラインでの	課題。章末試験が3回と、期末試験。
感想を自由記入		の授業。受講者ほぼ全員が今までスペイン語を学んだことが
	ない学生か、数年前に	学んだことがありまたやり直したいという学生だったため、間違
	いなどを恐れずに発言す	「よことができた。 教授はアメリカ人であったがスペイン語が流
	   暢で、分かりにくい動詞の	)活用形やスペイン語圏内でも多様性のある様々な文化を楽
		頃の量がかなり多く、章末試験も期末試験もかなり勉強しない
		ため、他に課題の多い講義があると負担になりかねない。V

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Chamber Jazz Ensambles		ジャズアンサンブル
科目設置学部·研究科	音楽学部	
履修期間	春学期	
単位数	1	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で記	忍定された単位数を書いて下さい)
授業形態	実技形式(チュート	ツアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に $75$ 分が $2$ 回	
担当教授	Theresa K. Roiger	
授業内容	少人数のジャズバンドを る。練習のみならず、楽E	組み、課題曲を決め、期末のコンサートに向け練習を重ね曲の仕組みも学ぶ。
試験・課題など	日々の練習が必須。授調価が決まる。	業への貢献度と、期末のコンサートでの上達度、完成度で評
感想を自由記入	受講を希望する際は、導などが求められる。教授 ボーカリストのため、的確 した成果を実際の観客の	ドとして全員で練習を進めるため、全員がすぐ仲良くなれる。 終器演奏ができることや、ジャズへの興味、コードが読めること はニューヨークを中心にアメリカ全土で活躍する現役のジャズ な指導が受けられる。期末コンサートでは一丸となって練習 D前で披露 れるので、達成感が大きい。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Applied Vocal Jazz		応用ジャズボーカル
科目設置学部·研究科	音楽学部	
履修期間	春学期	
単位数	2	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で語	R定された単位数を書いて下さい)
授業形態	実技形式 (チュー)	リアル,講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 1 回	
担当教授	Theresa K. Roiger	
授業内容	ジャズボーカリスト志望者のための個人授業。課題曲を選択し、練習を重ね、期末のコンサートで披露する。	
試験・課題など	課題曲の練習が中心。そ	その他レポート・試験等無し。
感想を自由記入	ブルを受講していないと	行にとっては非常にためになる授業。 留学生はジャズアンサン 今授業は受講できないことと、授業代が別にかかることが注 ジャズスタンダードを学ぶことができることに加え、専門用語 ける事もできる。

international Student Center, Weigh Onliver		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Piano 3: Jazz		ピアノ3:ジャズピアノ
科目設置学部·研究科	音楽学部	
履修期間	春学期	
単位数	2	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で語	R定された単位数を書いて下さい)
授業形態	実技形式(チュートリアル	,講義形式等)
授業時間数	1週間に 170 分が 1 回	
担当教授	Lawrence Ham	
授業内容	ジャズピアノの音楽理論の理解とトレーニング、課題曲の練習。	
試験・課題など	日々のトレーニングと課題曲の練習が主な課題。2度の中間試験と期末試験があり、	
	練習の成果が評価される。期末にジャズピアニストの演奏を聴いての感想レポートの	
	提出が求められる。	
感想を自由記入	教授はニューヨークを中心に、アメリカ全土で活躍されている現役のジャズピアニスト	
	のため、その経験からジャズピアニストとして必要なものやノウハウを教わることができ	
	る。教授は温厚な性格で	であるが、練習はかなり難しく厳しいもので、ジャズの知識がな
	いと授業を理解すること	や、一人での練習がかなり大変になる。

履修した授業科目名(留学	先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Guitar 2		ギター2
科目設置学部·研究科	音楽学部	
履修期間	春学期	
単位数	2	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認	限定された単位数を書いて下さい)
授業形態	実技形式(チュートリアル	,講義形式等)
授業時間数	1週間に $75$ 分が $2$ 回	
担当教授	Stephen Raleigh	
授業内容	ギター演奏のテクニックやコード理論を学びながら、ポップス、ジャズ、ブルース、ロック	
	など、幅広く曲を学ぶ。	
試験・課題など	日々の練習が主な課題。中間試験と期末試験で練習の成果を披露し、評価をもら	
	う。	
感想を自由記入	ギター1の続きで、ギター1が初級者向けであるのに対し、ギター2は中級から上級者	
	向けの授業であった。ギ	ター1に比べ、より深く理論を学ぶことができたため、学びなが
	ら実践したいという場合に	には非常に推奨できる。教授はギター1と同じで、非常に優し
	く、ギターへの興味をさら	に引き出してくれる良い教授である。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):					
Introductory Psycholog	gy	心理学入門					
科目設置学部·研究科	心理学部						
履修期間	春学期						
単位数	3						
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)						
授業形態	講義形式(チュートリアル,講義形式等)						
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回						
担当教授	Sarah Shuwairi						
授業内容	心理学の研究方法から、脳と神経の構造、社会心理学、認知心理学など、心理学を						
	多角的に学ぶ。						
試験・課題など	長文回答形式の課題が複数回と、章末試験が3回と期末試験がある。また、毎週ボーナスポイントが貰える課題がオンラインである。						
   感想を自由記入	■ 一						
忽感を自由心人	. – .	困難であるが、事前にパワーポイントスライドを印刷してノートを					
		カオフィスアワーに赴き、質問をすることなどで多少はのちの勉					
		1る。課題も難易度が高いので、スケジュールを管理し、余裕					
	を持って取り組むことが必要。試験は70問程度の選択問題形式であったが、授業内						
		はなしには答えることが非常に難しい。教授と TA は比較的若					
	い年代で、学生一人一	人を大切にしているように見えた。留学生である旨を伝える					
	と、特に親身に質問など	に答えていただけた。					

履修した授業科目名(留学	先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):					
Elementary Spanish 2		スペイン語初級2					
科目設置学部·研究科	スペイン語学部						
履修期間	春学期						
単位数	3						
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)						
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)						
授業時間数	1週間に75分が2回						
担当教授	Ruben Maillo-Pozo						
授業内容	スペイン語初級1の続き	から、スペイン語の文法と語彙、スペイン語圏					
	の文化を学ぶ。						
試験・課題など	授業毎にオンライン課題	[と、月1程度の頻度で映画を鑑賞し問題に解答するという課					
	題がある。章末試験が複	夏数回と期末試験有。					
感想を自由記入	スペイン語初級1の続き	のため、スペイン語初級1を受講せずに今授業を受講すると					
	多少の混乱が起こる可能	能性がある。教科書はスペイン語初級1と同じものを使用。教					
	授はスペイン出身のネイティブスピーカーなので、英語にスペイン語アクセントがあり、						
	少し聞き取りづらいことも	あったが、気さくな教授で、授業は非常に楽しかった。試験は					
	リスニングや語彙、文法	問題も難易度は高めであったが、リーディング問題が比較的					
	長く、他の問題よりも難し	く感じた。					

# 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入して ください。例:語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験,期末試験,その他イベント等

2016年 1月~3月	
4月~7月	4月:学内 TOEFL ITP を受験 TOEFL Preparation を受講、本試験に向けて勉強を開始
8月~9月	8月:TOEFL 本試験に向けて勉強を続ける 9月:TOEFL 初受験、TOEFL Preparation を引き続き受講
10月~12月	10月:2回目のTOEFL 受験に向けて勉強を続ける、 TOEFL2回目受験 11月:留学希望先を確定、書類作成、出願 12月:面接、留学先確定
2017年 1月~3月	1月~3月:留学に向け更なる情報収拾等
4月~7月	4月:TOEIC Preparation を受講 5月:留学先大学と連絡を取り始める 6月:留学に向け準備 7月:学内 TOEIC IP を受験、説明会、留学準備等
8月~9月	8月:留学準備、出発、現地大学での生活を始める、 オリエンテーションを受ける、秋季授業開始 9月:クラブなどの勧誘期間
10月~12月	10月:中間試験 11月:感謝祭による長期休暇 12月:授業終了、期末試験準備期間1週間後期末試験 最終試験終了次第1ヶ月程の冬季休暇
2018年 1月~3月	1月:冬季休暇、春季授業開始 2月:章末試験など 3月:中間試験、春季休み(1週間程)
4月~7月	4月:章末試験など 5月:授業終了、留学プログラム終了式、期末試験準備期間1週間後期末試験、退寮 5月~6月:帰国、帰国後1週間以内に帰国届提出、 帰国後1ヶ月以内に留学報告書提出
8月~9月	
10月~12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	私は音楽活動をしていたため、留学することは検討していましたが、活動のために決断をできずにいました。しかし、世界各国の留学生と交流を重ねるうちに、以前から考えていた将来は職業に関わらず海外で活躍したいと思う気持ちが更に高まり、留学で自分の可能性を広げたいと思い、留学を決断しました。
留学のためにした準備, しておけば良かったと思う 準備	私は海外の英語圏の高校を卒業したこともあり、英会話能力の心配はしていませんでした。しかし、海外の大学は課題で出るリーディングの量が日本の英語の授業とは比べ物にならない程多い、という話を聞き、私はリーディングが1番苦手だったため、通学中などにネット上の英語記事を読むなどしてまずリーディングに慣れるということをしました。やはりアカデミックな内容をすらすらと読めるようになるには、自分のレベルにあった読物からはじめ、少しずつ量をこなすことも1つの方法として重要だと思います。留学先では日本に興味を持っている学生が想像以上に多く、一般的なことから、政治や宗教、近年世界で話題になっている社会問題などについて日本ではどのような動きがあるのかなど、踏み込んだ話をする機会も多くありました。日本にいるうちからアンテナを張り、話題の引き出しを多く作り、それについて考察し意見を持つことも語学の勉強と同じくらい重要だと思います。
この留学先を選んだ理由	私にとってはまず、ニューヨークという場所が1つの要素でした。高校を卒業した国の大学も検討しましたが、私は英語圏内の異文化に非常に興味があり、今私に必要なのは、新たな英語圏の文化を学ぶことだと思い、まずアメリカに行く事を決めました。その中でもニューヨークはエンターテイメントを含む多くの事柄の中心地で、アメリカ国内でも特に多様性に満ちていると言われている場所です。ニューパルツは中心部からは少し離れていますが、週末などに行ける距離に身を置き、勉学以外にも経験を積めるようにしておきたいという思いがありました。それに加え、ニューパルツは非常にオープンな大学であるということを留学生から聞きました。私はセクシャルマイノリティーや女性の権利、人種差別など自分に関連する話題・問題が多い現代社会の中で、このようなリベラルな風潮のある場所で過ごし、それらに対する同世代の意見や姿勢、自己表現の仕方などを知りたいと思い、ニューパルツを第1志望として出願しました。
大学・学生の雰囲気	大学は聞いていた通り、リベラルで誰にでも開かれている大学であるという印象のある場所でした。キャンパスは自然にあふれ、晴れた日には多くの学生が芝生の上で過ごす姿がよく見受けられました。敷地はアメリカ国内の他大学に比べると狭い方である、という話をされましたが、それでも私の住んでいた寮から授業の行われる建物までは徒歩で10分から15分かかり、中野キャンパス出身者としては広大に感じました。学生は様々な文化的背景を持った学生で溢れ、互いに理解し受け入れ合おうという雰囲気がありました。多くの教授や学生が日本人の留学生であるということにも関わらず他の学生と分け隔てなく接してくれ、私は居心地の良い生活を送ることができました。
寮の雰囲気	キャンパス内には多くの寮が点在しており、寮によって雰囲気がだいぶ異なるのですが、私の住んでいた寮は清潔で明るい雰囲気のある寮でした。困った時はルームメイト、スイートメイトだけでなく、RA や RD も親切に助けてくれたりなど、不安要素が少ない寮生活でした。寮では頻繁にイベントが開かれ、部屋が違う他の学生とも交流ができ、多くの人と関わることができました。
交友関係	私は上記の通り、留学前から英会話が得意だったので、他の学生に話しかけ、話しかけられ、友達を作ることは難なくできました。しかし、アメリカは独自のスラングや文化があり、その中でも1人1人育った環境や文化によって同じアメリカ人でも考え方や常識が違ったりなど、予想はしていましたが、交流の中でトラブルがあることも少なからずありました。しかしその中から互いに学ぶことも多く、それが相手との距離を縮めるきっかけになったこともありました。仲の良くなった友達とはご飯を一緒に食べたり、一緒に勉強をしたり、出かけたりなど、多くの時間を共に過ごしました。
困ったこと,大変だったこと	今までに経験したことのないような勉強量に圧倒され、戸惑い、まず内容を理解することから、時間配分など、勉強は常に困難なものでした。周りはネイティブスピーカーなので、自分が非母国語話者として、人よりも努力をせざるを得ないのは当然のことであったのですが、それでも周りと自分を比べてしまい、自分の出来なささや、不甲斐なさに泣きたくなることも多くありました。また自分自身にかけたプレッシャーで押しつぶされそうになり、ストレスが解消されず悩むことも度々ありました。しかし、そんな時こそ理解ある友達に話したり、隙間時間で好きなことをしたりなど、心身共に壊してしまう前に対策を打つようにしていました。友達の支えは本当に心強く、辛い時を共に過ごしてくれた友達とは本当に親しくなることができました。勉強が大変なのは仕方がないことなので、自分のスケジュール管理をすること、そして自分の身体・精神状態を管理することの2つを健やかで充実度の高い留学生活を送るために心がけました。

	International Student Center, Meiji University
	私は言語学、心理学、スペイン語と音楽系科目を受講していました。講義形式の科目
	はいわば長時間のリスニングと膨大な量のリーディングの繰り返しだったので、1 度分か
	らなくなるとついていけなくなったり、授業自体の負担が大きかったりと大変なことも多か
	ったですが、予習や復習をする、ノートを取れるだけ取るなど努力を重ねました。言語
	系科目は第2言語で第3言語を習得するという経験が個人的に非常に楽しく、興味深
	い経験となりました。音楽系科目は一見他の科目より楽というイメージがあるかもしれま
学習内容・勉強について	せんが、練習や理論の理解など、他の一般科目より時間も労力も必要な授業が非常
	に多く、常にいかに集中して学び、他の勉強とのバランスをとれるか時間との戦いでし
	た。全科目で共通していたのは、どの教授も留学生に理解があることでした。留学の始
	めに留学生であると伝えることを躊躇ったこともありましたが、1 度伝えると、困った時な
	どにとても親身になり懇切丁寧に教えてくださったり、授業中に配慮してくださったりな
	ど、私が上向きの気持ちで授業を受けられるように工夫してくださり、更に頑張ろうとや
	る気を持つことができました。
	課題はどの教授のどの科目を受講するかによって、かなり違ったようですが、やはり講
	義形式の科目は授業のトピックに関連した資料のリーディングとレポートなどのライティ
	フケが主な話題で、「中でこなした重は日本の数年分に値すると思います。必要な時  は現地の友達に助けてもらうこともありました。実技形式の科目はリーディング・ライティ
課題・試験について	ング課題こそ少なかったものの、練習しないとすぐに結果として現れてしまうため、日々のは深がない。
	の練習が欠かせず、他の課題とぶつかると、体力が持たず疲労困憊になってしまうこと
	もありました。どの科目も試験期間がやはり1番大変で、体力と気力を持たせるために、
	時間管理をしっかりとし、食事と睡眠は確実に確保して、勉強や練習に挑むようにして
	いました。また勉強していて分からなくなった時は、クラスメイトに聞いたり、教授のオフィ
	スアワーに赴くなどして、積極的に解決するようにしていました。
	私は音楽活動を頻繁に行いました。大学内で出会った同じように音楽に興味のある友
上当りの江野について	達とイベントに出演したり、街中のカフェで演奏したりなどを1年を通して行いました。勉
大学外の活動について 	強がどうしても忙しかったので、スケジュールはいつもぎっちりだったのですが、好きなこ
	とを好きな場所でできていたので、良い忙しさであったと感じます。
	■ 日本の表示を表示しています。 日本の
	いほど次から次へと壁が立ちはだかり、苦しい時間を過ごすことも無きにしも非ずです
	が、努力した分、苦労した分、絶対に成長を感じられると思います。留学では人との出
	会いや繋がりを尊く感じる場面が多くあると思います。しかし、時間は有限なので、本当
	云いで紫がりを与く恋しる場面が多くめると思います。とから、時間は有限なので、本当   に素敵な人達に出会えたら、勉強も大切ですが、その人達と時間を過ごすことも大切
留学を志す人へ	にしてほしいです。留学に行く皆さんの中には、留学を成功させたいと思われる方が多
	くいらっしゃるかと思われます。しかし、成功の定義は皆それぞれで、周りの「成功」の定
	義に惑わされると、満足のいく留学生活は送れないかもしれません。何故留学に行くの
	か、何を学び、何を得たいのか、常に目標を持ちそれらを達成させるために必要なこと
	は何か、ということを常に考え行動することが自身の留学を「成功」させるコツの1つだと
	私は思います。一生物の経験と出会いがありますように、皆さんの留学が成功するよ
	う、願っています。

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中							
ידי טמו		授業			授業		
- 44	授業 授業		授業	授業	授業	自習	自習
午後		授業	授業		授業	練習	練習
夕刻			課外活動				
夜							

# Report of Program Activities (Study Abroad Program)

Date:year month day

School/Graduate School·Major At Meiji University	Global Japanese Studies				
Country of your study abroad	United States of America				
Name of the host institution	State University of New York at New Paltz				
Study period	year $2017$ month $8\sim$ year $2018$ month $6$				
Grade when you started the program	year2(year at your departure)				
Grade you belonged to at the host institution	year (year you have belonged to at host institution)				
School you belonged to at the host institution	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐				
Date of return	year $2018$ month $6$ day $18$				
Expected year of graduation (from Meiji University)	year $2020$ month $3$				
	Information of Host Institution				
School type	□National ☑Public □Private □Other				
Academic calendar	Semester1: End of August ~ Middle of Dicember Semester2: End of January ~ Middle of May Semester3: (e.g./Semester1:Beginning of April~End of July, Semester2:Middle of September~Beginning of February)				
Number of students 6,733					
Year of founding 1828					

Fees	Local Currency (USD)	Yen	Note					
Tuition	370	$40,\!700$ yen	Applied Jazz Vocal					
Housing	8,480	$932,\!800$ yen						
Food	5,000	$550,\!000$ yen	Including \$4,400 for oncampus meal plans					
Books and Text books	340	$37,\!400$ yen						
School Supplies	20	2200 yen						
Recreation	360	$39{,}600$ yen	Concert tickets etc.					
Clothes	150	$16,\!500$ yen						
Medical	50	$5,\!500$ yen	Medicines etc.					
Insurance	1,415	$155,\!628$ yen	type:Foreign Insurance					
Travel expense	2,638	$290,\!170$ yen						
Petty expense	550	$60,\!500$ yen						
Other	4,200	$462,\!000$ yen	Personal travelling during the exchange year					
Other		yen						
Other		yen						
Total	23,573	$2,\!592,\!998$ yen						

## Travel Information

Route: From Tokyo/Left to Hawaii for a family holiday and flew to New York after staying at Hawaii for a week.

From New York/Flew to London first, travelled around some European countries for a month, and left from Madrid to Tokyo via Paris.

Travel Expenses

Ticket type	Economy
Outward	¥165,000
Return	¥125,170
Total	¥290,170

Travel company you used, guidebooks, or any other resources you referred during the preparation:

Hawaian Airline, Delta Airline, Norweigian Airline and Air France

### Accommodation

1) Housing type (e.g.: apartment, dormitory of host institution etc.)

Oncampus dormitory

2)Room type

Single OR Living with others (Number of room mate1)

3) How did you find the residence?:

The university placed me in the dormitory.

4)Comments : (Describe your life at the housing and advise to students who are willing to study abroad.)

I lived in a female suite. In my case, there were 4 private rooms and one common room, two shared bathrooms/showers in my suite. I lived with 6 other people and I shared my private room with one of them. If you are in need of having own private room for health problems or experiencing big problems living with others in the past, it is possible for you to request the room arrangement. It is also possible to live in a mix suite if you are willing to. Since you share your daily lives with others, I consider it is important to keep your room clean and tidy all the time for comfortableness for everyone and your own. Additionally, there is a form each suite and each private room are required to fill in to set up the rule in the room at the beginning of the semester. It may be bothersome for some people but I highly recommend everyone to open up and discuss well to fill in the form to cope with whatever the situation happens later and prevent unneccessary problems in the room.

## Local Information

1)Have	you gor	e to	any	hospitals	during	studying	abroad?	Are	there	any	clinics	or	medical	offices	at	the	host
instituti	on?																

☐No,

⊠Yes: Oncampus health centre, councelling service and local pharmacy

When I had physical/mental health issue, I went to the health centre on campus. They will provide you some medicines for such as cold and fever for free. In addition, you can see doctors after having councelling sessions and you can get perscription.

2) Who did you consult with if you have any problems? Is there any specific office where you could consult at the host institution?

I used to talk my small daily problems with my close friends. However, when I had health issue, I went to talk to the couceller sometimes. In advanced situations, you can always call the university police and ask for helps.

3) How did you get information on risk management? Have you encountered any dangerous situations or crimes during your stay? If yes, how did you deal with the problem?

I used to get those kind of information from my friends and emails from university office. For own security, you should not get close to places and things those are known for its risks. It is also important not to walk around the outside alone in the night to keep yourself safe from dangers.

4) Are there any troubles or comments regarding the use of PC, cell phones, and the Internet?

(e.g.: The Internet environment at the dormitory was unstable and it stopped once a week. I could connect the Internet at café in the town, so I visit it during the time.)

I had good internet connection most of the time. When you are outside of the buildings, the WiFi connection might get disconnected but it was fine inside of the buildings.

### 5) How did you bring your money?

(e.g.: I opened a bank account at a local bank and asked my parents to make wire transfers. The bank account couldn't be opened before completing alien registration there. I also used my credit card for shopping.)

I brought credit cards and a debit cart with me. You can use your credit/debit cards almost everywhere but when I needed cash, I withdrawed money from my debit card.

6) Are there any items you should have brought from Japan?

If you are willing to travel around during your stay, it would be convenient if you have a duffle bag or a small suitcase, and little bottles/cases you can put shampoo or such toilettolies. You may get so much amount of handouts from classes so files would help you to manage those papers. A folding umbrella, laundry nets and a foldable laundry basket may make your daily lives easier as well. It is not impossible to buy those things but these items were very useful throught my eitnre exchange year.

7) [Fee-paying program] The way and timing you have paid the tuition and fee.(e.g.: Paid by my own credit card before departure / Opened a bank account and made the payment through it after arrival/ Received the information from the host institution before departure/ Informed how to make the payment at the orientation after arrival/ and etc.)

After Graduation								
1) Career plan after graduation								
Start working Continue studying Not decided Other:								
2) Any documents, book or organizations referred when you decided your career plan.								
Rikunabi2020, Gaishi Syukatsu.com								
3) If you will start working, please mention the company and the reason why you decided to join it. (Not mandatory, writing the name of company only is also accepted.)  ※For 1st~3rd year students who are going to start job hunting, please describe which industry you want to work for. (not mandatory)								
$\fint For 1st \sim 3rd$ year students who are going to start job hunting, please describe which industry you want to								

- 4) Any advices or comments regarding your job hunting.
- ※For 1st

  —3rd year students who are going to start job hunting, please describe your motivation toward it or any changes occurred on your career plan through studying abroad.

I had a hard time thinking of whether I should go to stduy aboard due to my own music activity. However, I decided to continue doing music as well as studying in New York and I applied for the program. I would love to continue my music activity to accomplish my goals but at the same time I think getting a job is a good idea. I was never sure what is the best for me so I tried to make the most of the exchange year anyway and I put so much effort during my stay. Now after I returned, I have started doing music again but also I have been applying for both long term and short term internships to be prepared for my potential career. If you have dreams or goals, I recommend you to do a lot of research on the choice you have, and to make more potential pahts, you may want to study and improve the language you are trying to acquired, or communicate with many people to learn different cultures.

- 5) If you will continue studying, please write the institution you are going to.
- 6) Any advices for students who wish to continue studying after studying abroad (about preparation for examination, and etc.)
- 7) If you selected "Other" above, please describe your plan and provide some advices to the students who wish to study abroad in the future.

Report of your study (Describe the details of all the classes you took)							
1)Number of credits you' ve	e earned	Number of Credits you converted (at Meiji University)					
26Credits		<ul><li>☐ Credits</li><li>☐ Haven't requested to convert any credits</li><li>(Reason: )</li></ul>					
		abroad including advice for students who wish to study cument (A4 size) and attach it to this report.					
Name of the class:							
Intro to Linguistics							
Faculty	Linguistics						
Duration	Fall semster						
Number of credits	3						
Number of credits converted to Meiji	Credit						
Class style	lecture(tutorial, lecture, etc.)						
Class frequency/ hours	75minutes $st 2$ times per week						
Professor	Corbin D. Neuhauser						
Contents	Study mainly English linguistics from many different perspectives including phonetics, sociolinguistics and IPA.						
Test, Homework etc.	You will get a big package (5 to 10 pages) at the end chapter which will be the main homework. There we midterm and final exam.						
Comments / Advice	always laughters in exchange student comparisons of Jap tried to make sure t class which made n hard but he valued in the package mor not easy but it was p	a great sense of humour and there was the class. After he figured out that I am an from Japan, he brought up linguistic anese and English sometimes and always that I am understanding the contents in the ne comfortable there. The homeworks were the logical thinking process students show than the correct answers. The exam was cossible to get a good score if you study for it. estions for extra credits so it is important to destions.					

Name of the Class:	
Guitar 1	
Faculty	Music
Duration	Fall semester
Number of credits	2
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	Tutorial(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	75minutes 2times per week
Professor	Stephen Raleigh
Contents	Music theories and tutorial of how to play chords on guitar.
Test, Homework etc.	The main homework was to practice what I learned in the class until the next class. I had to perform songs for the midterm and final exam.
Comments / Advice	You have to have your own guitar to take this class. The professor is such a kind gentle man and I had a very fun time learning how to play guitar. There were only few people in the class so everyone got along very well and we worked together to get better. It was time-consuming so it was hard for me to balance the time of practice with study for other classes.

Name of the Class:	
Piano 2	
Faculty	Music
Duration	Fall semester
Number of credits	2
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	Tutorial(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	75minutes 2times per week
Professor	Sylvia L. Buccelli
Contents	Piano class for beginners. Study about music theories and practice songs.
Test, Homework etc.	Practice songs on your own was the main homework. When the classes were cancelled for a couple times for some reasons, you might be required to write short essays on your reflection on listening to some music. There were monthly improvement check and a final exam.
Comments / Advice	The professor was a nice calm person but since it was not the personal lesson, it was hard to learn in the class sometimes. If you want to learn how to read music and more basic things, I recommend you to take Piano 1. If you have leanrned how to play piano for a long time, you may feel this class is way too easy so in that case, you can take the personal lesson or Piano 3 where you learn jazz piano.

Name of the Class:	
Computer&Electronic Music	
Faculty	Music
Duration	Fall semester
Number of credits	3
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	Lecture&tutorial(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	75minutes 2times per week
Professor	Robert J. Lukomski
Contents	Learn about computer and softwear and you make your own music by using synthesizers. You also learn how to use the softwears, music theories and so on.
Test, Homework etc.	The main work is to compose music but there will be an essay and final exam.
Comments / Advice	The professor was very kind and helpful for me. Whenever I had trouble understanding the contents in the class, he made a time for me to explain and he was always there for me for any kind of help. You do not need any particular technical knowledge but it will make you easier if you have. You may need certain creativity for composing your music. When you have problems, you should ask the professor and that way it will make your time in the class easier.

Name of the Class:		
Elementary Spanish 1	Elementary Spanish 1	
Faculty	Spanish	
Duration	Fall semester	
Number of credits	3	
Number of credits converted to Meiji	Credit	
Class style	Lecture(tutorial, lecture, etc.)	
Class frequency/ hours	75minutes 2times per week	
Professor	Mary Elizabeth Stevens	
Contents	Study Spanish and culture.	
Test, Homework etc.	Online homework every week, three chapter tests and the final exam.	
Comments / Advice	This is the class for students who have never studied Spanish before or with very small amount of experience so it made me easier to speak out in the class. The professor is American but she is fluent in Spanish. She explained the complicated verb conjugation and diversed culture among people who speak Spanish very well for students and it was fun. The amount of homework was a lot and I had to study very hard for the tests to get a good grade so it was such a burdan for me sometimes.	

Name of the Class:		
Chamber Jazz Ensamb	Chamber Jazz Ensambles	
Faculty	Music	
Duration	Spring semester	
Number of credits	1	
Number of credits converted to Meiji	Credit	
Class style	Tutorial(tutorial, lecture, etc.)	
Class frequency/ hours	75minutes 2times per week	
Professor	Theresa K. Roiger	
Contents	Make an ensamble in class, set the songs for the concert which is going to be held at the end of the semester, and practice for it.	
Test, Homework etc.	Daily individual practice is required for everyone. The professor evaluate students by how much they contributed for the class and how much students have improved and did well at the concert.	
Comments / Advice	Everyone in the class easily gets along since it is a small class. If you want to take this class, you must be able to play an instrument, interested in jazz and be able to read chords. The professor is a jazz singer who has been active mainly in New York so I could have very good lessons with her. The class focuses to make the ensamble better and better for the concert as one which make the concert successful.	

N CH OL	international Student Center, Weigi Oniversity
Name of the Class:	
Applied Vocal Jazz	
Faculty	Music
Duration	Spring semester
Number of credits	2
Number of credits	Credit
converted to Meiji	Orodit
Class style	Tutorial(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	60minutes 1times per week
Professor	Theresa K. Roiger
Contents	Personal lesson for jazz vocalists. Through various kind of jazz
Contonico	standards, students learn about jazz and theories behind.
Test, Homework etc.	Daily pracitice is required. Students might perform songs at a
Toot, Home work oto.	concert at the end of the semester.
Comments / Advice	For those who are willing to be a jazz vocalist, this class will
	benefit you. However, you cannot take this class unless you take
	Chamber Jazz Ensamble and you have to pay extra fee for this
	class. You will learn many type of jazz starndards, technical
	terms and structure of the music.

Name of the Class:	
Piano 3: Jazz	
Faculty	Music
Duration	Spring semester
Number of credits	2
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	Tutorial(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	170minutes 1times per week
Professor	Lawrence Ham
Contents	Learn music theories and training to be able to play jazz piano.
Test, Homework etc.	Daily practice is required. There were two midterms and one essay and the final exam.
Comments / Advice	The professor is a professional jazz pianist who has been active mainly in New York which make the class more for students who are passionate for learning jazz piano. The professor is very warm and nice person but the training is very rough. You may have a hard time catching up with the class if you do not have knowledge.

4 .1 .61	international student Center, Weigh Oniversity
Name of the Class:	
Guitar 2	
Faculty	Music
Duration	Spring semester
Number of credits	2
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	Tutorial(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	75minutes 2times per week
Professor	Stephen Raleigh
Contents	Learn technique and chords to be able to play guitar better through playing music such as pops, jazz, blues and rock.
Test, Homework etc.	Daily practice is required. Performance for the midterm and final exam.
Comments / Advice	This is an advanced guitar class for those who want to discover more of guitar. Compare to guitar 1, I could learn more about theories as I learn how to play difficult songs so which was great. The professor is same as guitar 1 so does not matter how hard the task is, he taught me kindly and motivated me to practice through the semester.

Name of the Class:		
Introductory Psycholog	Introductory Psychology	
Faculty	Psychology	
Duration	Spring semester	
Number of credits	3	
Number of credits converted to Meiji	Credit	
Class style	Lecture(tutorial, lecture, etc.)	
Class frequency/ hours	75minutes 2times per week	
Professor	Sarah Shuwairi	
Contents	Learn about psychology from many different perspectives.	
Test, Homework etc.	A couple of packages, three chapter tests and the final exam. Online questions for extra credits.	
Comments / Advice	I studied the hardest for this class. It is nearly impossible to understand everything in the class but it is possible to reduce the amount of study you have to do on your own by studying beforehand, taking a lot of notes and attending to the office hour. The homework is difficult so you may need to manage your time well and work on it. The exam is also hard and it requires a lot of study to be prepared. The professor and TA are relatively young and they care about every students in the class. After I told them that I am an exchange student, they became very kind and helpful for me.	

	international stadent center, weigh oniversity
Name of the Class:	
Elementary Spanish 2	
Faculty	Spanish
Duration	Spring semester
Number of credits	3
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	Lecture(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	75minutes 2times per week
Professor	Ruben Maillo-Pozo
Contents	Spanish and people's culture.
Test, Homework etc.	Weekly online homework and monthly homework are required to submit. There are chapter tests and the final exam as well.
Comments / Advice	This is advanced class of Elementary Spanish 1 therefore if you do not take that class and take this class, you may have some troubles catching up with the class. You use the same textbook as Elementary Spanish 1. The professor is a native speaker from Spain so he has Spanish accent in his English which was hard for me to understand sometimes but he was a fun person. The exam was pretty difficult especially the reading part.

## Time Chart for the Study Abroad

Please describe things you have done from preparation before your departure (including studying), during your staying abroad, and after returning to Meiji University.

(e.g.: Studied for language proficiency test, inner screening, application, middle exam (during study abroad program), final exam, other events, and etc.)

	1
January ~ March, 2016	
April ~ July	April: Inschool TOEFL ITP, Take TOEFL Preparation class for spring semester, Start studying for TOEFL iBT
August ~ September	August: Continue studying for TOEFL iBT September: First time taking TOEFL iBT, Continue taking TOEFL Preparation class for fall semester
October ~ December	October: Continue studying for another TOEFL iBT, Second time taking TOEFL iBT  November: Decide the exchange program and university to apply, Make the documents and apply for thr program  December: Interview for the program, Seal the program
January ~ March, 2017	January ~ March: Research for study aboard
April ~ July	April: Take TOEIC Preparation class for spring semester May: Start contacting with the host instituion June: Preparation for study aboard July: Inschool TOEIC IP, Orientation meeting, Preparation for study abroad
August ~ September	August: Preparation for study abroad, Departure, Move in to the new place, Orientation week, Fall semester starts Semptember: Club fair
October ~ December	October: Midterm exam November: Thanksgiving holiday December: Class ends, Exam preparation week, Final exam, Winter holiday
January ~ March 2018	January: Winter holiday, Spring semester starts Feburary: Chapter test March: Midterm exam, Spring break
April ~ July	April: Chapter test May: Class ends, Ceremony for the end of the exchange year, Exam preparation week, Move out May ~ June: Return to Japan, Submit documents
August ~ September	
October ~ December	

# Report of Study Abroad

Reasons why you decided to study abroad	I have been doing music and that was making me hard to make decision for the exchange year although I was willing to apply for the program. However, as I started getting close to friends from all of the world who were studying in Meiji, my desire to work in abroad in the future had gotten stronger. I thought study abroad would develop my potential that is why I decided to do an exchange year.
Preparation for study abroad (including things you should have done.)	Since I have graduated from a high school in New Zealand where English is spoken, I was already comfortable enough to speak English. However, I had heard that the amount of reading I have to get done for classes in foreign university cannot even compare to the amount I get in Japanese university. Reading had been always my weakness so I tried to get used to read big passeges and I read online articles in English on the way to school almost everyday. If you have similar problems and want to be able to read something academic without struggles, you may want to start reading something capable for you, and read a lot to get yourself used to reading first. In SUNY New Paltz, there were many more students that I expected who are interested in Japan. They were interested in general things, politics and religion, social problems and movements toward the problems and many more things. I had many opportunities to talk and discuss about them with my friends as well. If you can be curious about those topics and have your own opinions or thoughts while you are in Japan, that would be great and I consider it is as important as improving your language skill.
Reason why you chose the institution	For me, the place New York was one of the reasons why I chose SUNY New Paltz. I had thought about going to an university in New Zealand where I graduated high school from. However, I was very curious about cultural differences exist in English spoken countries and I thought what I really need for myself is to learn new culture in the area I have never lived before which is why I chose the United States. Especially New York is the center of many things including entertaiments, and it is known for its diversity. New Paltz is a little far from the city but I wanted to stay in the place where I can visit the city on weekends and be able to experience a lot of things beside studying. On top of that, I had heard from exchange students that New Paltz is the college where is open to everyone. I had been curious about sexual minority, women's rights and racism which are all social problems I especially feel involved with. I wanted to spend time with liberal people and learn what are the thoughts of those people on the topics and how do they express themselve in such a society. All those reasons brought me to the conclusion of choosing SUNY New Paltz as my first-choice college.

Description of the host institution and students there	Just like I heard, SUNY New Paltz was liberal and open to many people. There were a lot of greens on campus and on warm sunny days, I had seen many students laying down on grass. I was told that the campus is smaller than other colleges in the United States but it took me 10 to 15 minutes by walk to go to the buildings where I had classes and since I came from Nakano campus, it felt the campus was very broad. New Paltz had many students from very diversed cultural background and there was the atmospher between students that everyone was trying to understand and accept the difference of each other. Many professors and students treated me nothing different from local students in many good ways, and I had very comfortable life there.
Description of the dormitory you stayed	There were many dorms on campus and each dorm had different atmosphere. My dorm was bright and clean and I had a great time. When I had problems, not only my roommate and suitemate, but RA and RD helped me with their kind hearts which made me less things to worry about. The dorm had various events for students very often. Through the events, i could meet with people in other rooms and it helped me to make friends as well.
Friendship and community you belong to	As I described above, I did not have a problem of speaking English so it was easy for me to talk with new people and become friends with them. However, the United States have its own slangs and culture. Moreover, each individual has different ideas and thoughts on things depend on the circumstance they have grown up. I had expected possible troubles that could cause and indeed I had some troubles with people. However, having troubles with people sometimes helped me to learn how to cope with the problems and be a better human being. That also helped me to get closer to those and I had spent a lot of time together with some of those which is one of my good memories I have made in my exchange year.
Difficulties and how you overcome those things	Studying was always very hard. I was intimidated and confused by the amount of the work I was given and I always had troubles understanding the topics completely and managing my time for study. I was surrounded by native speakers so it was obvious that I had to put more effort that other students as non native speaker. However, I could not help comparing myself to others and I had hard times feeling down for my inability and being uncapable for all the school work. I also had high expectation for myself for many things which caused me massive stress and I could not cope with the stress sometimes. However, I tried to prevent myself from actually crushing down mentally and making myself sick by talking to my understanding friends and doing something I like in my extra time. The support from my friends were very helpful and I could become very close friends with those who had spent hard times together. I could not manage the amount of the work I get from the class but managing my schedule and my physical/memtal condition well were the keys to make the exchange year healthy and satisfying.

	International Student Center, Meiji University
About your study and research (are of study, levels of the classes, classmates, how to manage your study plans, and etc.)	I was taking linguistics, psychology, Spanish and music related courses. Lecture type of classes were basically the repetition of very long listening and a lot of readings. That is why it was hard for me to catch up with the class once I missed something and also the great burden of school work gave me hard times. I studied before and after the class spontaneously and kept working hard. Taking Spanish class was very interesting experience because I loved the experience of learning the third language in my second language which was intriguing for me. People may think that music related classes are easier than other classes. However, most of the classes were time/energy-consuming because I had to spent a lot of my own time for practice and studying music theories. It was always difficult to balance the study time between music and other classes. Overall, every professors I had were very understanding for exchange students. I had hasitated to tell them that I am an exchange student at the beginning of the year. However, after I told them, they were all very supportive and helpful especially when I had a trouble with understanding what is going on in the class and they always took care of me during the class. That helped me to stay positive and motivated through the year.
About homework and exams	The content and amount of the work were very depended on the classes and professors. However in general, the main work for lecture type courses were reading and writing essays but the amount of the work I did for the lecture type courses were definitely equal to the amount of work I would do through several years in Japan. When I needed a help, I usually asked my local friends. On the other hand, the amount of reading and writing I had to do for practical classes were less than the lecture type classes. However, since daily practice was necessary, when I had to handle it with other work, I could not keep up and got exhausted for doing both. The hardest time of the year was the exam week. I tried to take enough sleep and foods to be able to get through the exams and studied as hard as I could to be prepared. When I had problems with studying, I usually asked my classmates or visiting professors' office hour and try to solve the problems as soon as possible.
About extra activities	I did a lot of music activity. I performed at events and cafes on/off campus through the year with the friends who also had interests in music. I was very busy with studying all the time that was making my schedule full. However, I was lucky to be able to do my favourite things at my favourite place with great talented friends and supportive people so that had been a great experience.

predicaments to the level where you do not have time to actually sit and think about how to cope with the situations. It would be a rought time for you but as much as you suffer and make an effort to archive your goals, you will definitely feel the change in yourself. You would experience the importance of meeting people and being connected to the people during the exchange year. However, the time you have is limited so if you happen to meet wonderful people there, I really want you to spend a lot of time with them beside spending your time on study. Many of you who are going to study abroad might be hoping to make your exchange year successful. However, the meaning of successful exchange year is different between people which is why I consider you may not be able to have satisfying life in abroad when you care too much about what other people think successful exchange year is. I consider to clarify why are you going to study abroad and what do you want to learn and earn from it are as important as having goals and think what you can

do to accomplish the goals and keep working for it all the time to make your study abroad "Successful". I hope everyone will have lifetime experience and encounters in abroad and may your

You may feel worried and anxious for your exchange year before you go. However, once you go there, you would face to many

Messages and advice for students wishing to study abroad

## Weekly schedule during the study abroad (Reference)

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday	Sunday
Morning							
		Class			Class		
Afternoon	Class	Class	Class	Class	Class	Study	Study
		Class	Class		Class	Practice	Practice
Evening	Gym	Gym	Japanese Conversational Table	Gym	Gym		
Night							

study abroad successful in your own way!